

(14)

蘇聯艦船及希臘船ノ宗谷海峡ニ入行動ニ関スル件

14

F-0052

0153

歐亞局

第一

昭和三年八月拾日 接受

高外秘第五〇二號

昭和十三年八月六日

樺太廳長官棟居俊一

拓務大臣 宇垣一成殿

内務大臣 米次信正殿

外務大臣 宇垣一成殿

北海道廳長官殿

大湊要港部司令官殿

宗谷海峡ニ於ケル外國船舶ノ狀況ニ関スル件

七月二十三日、四日、兩日宗谷海峡ニ於テ発見シタルヤノ蘇聯艦船ト認メラル、モノ其他ニ関シ西能登呂燈台

ニ於テ調査シタル也狀況ヲ記、如クニ有之

右申(通報)ス

記

一、宗谷海峡ニ於ケル蘇聯艦船ノ行動ニ関スル件

七月二十三日午前四時頃北海道礼文島附近ニ於テ

発見シタルトノ蘇聯艦船ニ関スル件ニ付管下

西能登呂燈台ニ付調査スルニ由リ時ハ海霧ノ

為海ニ見透シツカズ無電ニモ何等感受セズ詳

細判明セザル趣ナリ

ニ宗谷海峡ニ於ケル蘇聯軍艦ニ関スル件

七月二十四日午前八時頃蘇聯軍艦ト認メラル

記 本報ニ於テ外國船舶ノ

歐亞 13.8.9 一課

一隻発見シタルモノ件ニ関シテハ一應申報ノ如
本件ニ関シテモ前記燈台ニ付調査スルニ今日午
前八時三十分方向探知様ニテ南方一ニ度ノ海
上ヨリ今燈台無電局ニ對シ大湊要港部所屬
特務艦尻矢ヨリ緯度測定ノ通信アリタル事実
アリ晨ニ申報ノ本件ハ該特務艦ニ非ラスヤト
思料サル

三、宗谷海峡ニ於テ外國船舶ニ関スル件

七月二十四日午前四時四十分亞庭湾内ヨリ緯度
測定ノ通信アリ右三回連絡アリ其後音信ナカ
リシモ該船ハ「アレス」ト稱スルギリシヤ船ナルカ
相背灣内及宗谷海峡ニ在リタルモノ如シ

四、其ノ他参考資料

一、蘇艦船航行状況

宗谷海峡ハ海霧深ク航行船舶ハ多ク緯
度測定上燈台無電局ト連絡ヲ採リツ、航行
スルヲ常トス故ニ内外船航行ハ大体判明スル模
様ナルモ蘇聯艦船ハ一報ニ無電通信等ヲ為
サハル趣ナリ、昨年度ニ於テ黒色ニ本マスト五
千噸級ノ高船ト思ハルモノ一隻夏季ニ於テ四
五回望見シタルカ何レモ同一船ト認メラレ浦砂
方面ニ航行セルモノト思料サレタルモ其ノ目的等ハ
判明セズ該船ハ航行中相背ノ濃霧ニ籠入
ルモノ緯度測定等連絡一回モナカリシモノナルカ

本年ニ入リテハ同船ヲ発見セラル模様ナリ。

2、蘇聯ヨリノ電波ニ関スル件

昨年度ニ於テハ時々浦汐方面ヨリ発セラルト
思ハル、怪電波ヲ感受シタル由ナルガ該電波ハ
午前一時頃ヨリ始マリ一時間乃至二時間ニ亘ル長
時間ノモノニシテ何トモ打電セラルヤ判明セズ
本年ニ入リテハ斯ク如キ電波ハ感受セラルモノ
如シ